

建築・土木科講師用補助教材

第1章 芸術作品



設置場所:
ファルキーク(スコットランド)
材料:
ステンレス316L S31603
でクラッドされた構造用鋼
大きさ:高さ30m
重量:各々300トン
建造年:2013年

Andy Scott: The Kelpies(ケルピーズ=馬の頭を持つ幻獣)

Andy Scott:「幻の水馬ケルピーズのオリジナル・コンセプトがこの建造物の芸術的展開の出発点だった。私はこのコンセプトを基に神話的な要素から工業や農業における馬の役割、および当然ながら運河と関連して牽き馬を賛美する社会歴史的モニュメントというもっと現実の馬に近く、現代的な方向に軸足を移していった。



設置場所:
ベルギー、ブリュッセル

使用材料:
ステンレス1.4404
(316L)研磨材

大きさ:
高さ102m,9つの
球形の直径は各々
18m

重量:2400トン

建造年:1958年

設計者: A. Waterkeyn 建築家: A. and J. Polak(アトミウム)

アトミウムは1958年のブリュッセル世界博覧会用に建造された。9個のステンレスクラッド製の球形は相互に連結されており、全体で1650億倍に拡大された鉄の結晶の単位セルを表している。2004年から2006年にかけて改修された。改修には球形の色が褪せたアルミ板をステンレスに置換することも含まれていた。CNNは欧州で最も異様な建造物と呼んでいるがブリュッセルの主要なアトラクションのひとつとなっている



設置場所:
セントルイス(USA)
材料:
AISI 304のクラッド鋼板
大きさ:高さ192m
重量:4164トン
建造年:1965年

設計者: E. Saarinen Engineer: H. Bandel: Gateway Arch(ゲートウェイアーチ)

米国西部への進出の先駆けとなった開拓者に相応しく、かつ恒久的な公共記念建造物として創られたこの米国 Missouri (ミズーリ) 州、St Louis (セント・ルイス) のゲートウェイ・アーチは世界で最も高いアーチで、セント・ルイスのシンボルとなっている。総重量は4164トン、このうち803トンにはAISI304のクラッド鋼板が使用されている。



設置場所:シカゴ (USA)
材料: 高度研磨のステンレス304厚板
大きさ:
10m × 20m × 13m
重量:110トン
建造年:2004年

Sir Anish Kapoor: Cloud Gate (クラウドゲート)

クラウド・ゲートは英国の建築家Anish Kapoorの米国における最初の野外設置作品である。この重さ110トンで楕円形の建造物は高度研磨のステンレス厚板が継ぎ目なく鍛造され、シカゴの有名な高層ビル街とさらに上の雲を映し出している。高さ12 ft.のアーチは建造物の下に作られた凸型の部屋への「門」となっており、観光客は建造物の鏡のような表面を触って、色々な角度から自身の姿が映し出されるのを見ることができる。液体水銀をモチーフとした同建造物はこの種のものでは世界最大級である。

設置場所:ノルマン
ディ(仏)
材料:2205 & 316L
大きさ:高さ9m
建造年:2004年



Anilore Banon: Les Braves(勇者達)

この記念碑はフランス、Normandy(ノルマンディ)のSt. Laurent-sur-Mer村にあるOmaha Beach(オマハ・ビーチ)と呼ばれる海岸に設置され、D-ディとして知られる1944年6月6日、ノルマンディの海岸で戦死した兵士を記念するものである。ノルマンディ上陸60周年に合わせ2004年6月5日に除幕された。



設置場所:
ビルバオ（スペイン）
（ゲーゲンハイム博物館）
材料:青銅、大理石とステンレス
大きさ:9m×10m×12m
建造年:1999年

Louise Bourgeois: Maman (ママン)

この建造物のタイトル「ママン」は彫刻の中心に見られる躍動的な矛盾を強調している。なぜ蜘蛛なのか？理由は作者によれば「自分の親友は母親であり、彼女は慎重で、賢く、我慢強く、心を落ち着かせ、合理的で、上品で、繊細で、無くてはならず、こざれいで、かつ蜘蛛のように役に立つ存在だった。また馬鹿げて、詮索好きで、人を困惑さめるような立ち入った質問に答えないことで彼女自身と私を守ってくれた。」



Location:
オハイオ(USA)
トレド美術館
材料:塗装ステンレス
大きさ:各々377 x
235 x 245 cm
建造年:2010年

Jaume Plensa: Mirror I and II (鏡 I & II)

この作品の基本的コンセプトは対話である。2つの人物像があたかも永遠の、声なき会話を行っているように向かい合っている。タイトルの「鏡」は人物像がお互いに他方の考えや夢を反映する行為を示している。2つの像の間には見学者が立って会話に「参加」するのに十分な空間がある。人物像はアラビア語、中国語、ギリシャ語、ヒンドゥー語、ヘブライ語、日本語、ラテン語およびロシア語からの8つの文字で作られている。作者はこの対話および交流が学習、またより重要な異民族や異文化間の理解の中心的役割を果たすものと考えている。



設置場所:
ヘルシンキ(フィンランド)
材料:600本超のステン
レス鋼管
大きさ:
高さ8.5 m × 長さ10.5m
× 奥行 6.5m
重量:24トン
建造年:1967年

Eila Hiltunen: Sibelius Monument (シベリウス記念碑)

フィンランド、Helsinki(ヘルシンキ)のシベリウス記念碑はフィンランドの作曲家ジャン・シベリウスに捧げられている。重量が約24トンのこの彫刻作品はパイプオルガンに似た波のような形に溶接された600本を超えるステンレス鋼管で作られている

設置場所:
オスロ(ノルウェイ)
材料:ステンレスとガラスパネル
大きさ:12m × 17m × 16 m
建造年:2010年



Monica Bonvicini: Hun Ligger (横たわる女性)

水面から12mに位置するオスロ・オペラ・ハウスに隣接したコンクリートのプラットフォーム上に作られ、フィヨルドの海に浮かぶ恒久的な建造物である。この彫刻は汐と風の動きに合わせてその軸上で回転し、水面とその透明な表面からの反射により異なる景観を見ることができる。

設置場所:
エルサレム
材料:ステンレスの研
磨材
Dimensions:
高さ5m 直径 5m
建造年:2010年



Sir Anish Kapoor: Turning the world upside down (世界を逆さまに)

このステンレスの作品は高さ5m、直径5mでエルサレム市全体を空に反転させ、エルサレムの聖なる都市としての精神的重要性を表している。

**Location:**

レイキャビック(アイスランド)

材料:ステンレス

大きさ:9 m x 18 m x 7 m

建造年:1990年

Jon Gunnar Arnason: Sun Voyager(太陽へのボイジャー)

太陽へのボイジャーは太陽のオード、ドリームボートである。本質的に本ボートは未発見の土地の有望性、希望の夢、進歩および自由を含有している。この彫刻作品はアイスランド、Reykjavik(レイキャビック)の中心にある海岸沿いのSabrautに設置されている。

設置場所: UK
トレンタムガーデン
材料:ステンレススチールワイヤ



Robin Wight: Fantasywire (ファンタジーワイヤー)

英国の彫刻家Robin Wightは細密に巻かれたステンレス製ワイヤーで風に吹かれた妖精がタンポポ綿毛を掴み、木に掴まって、一見宙に浮いているようなダイナミックな光景を作り出している。同氏は現在、Trentham Gardens (トレンタム・ガーデンズ)にいくつかの作品を展示している。

設置場所:
ヴェルサイユ(仏)
材料:ステンレス
大きさ:3m x 1.5m x
4m
建造年:2009年



Joana Vasconcelos: Marylin (マリリン)

マリリンは鍋とその蓋を使って作られたエレガントな1足の拡大ハイヒール・サンダルの形をしている。女性の私的な面と公的な面の2つの典型的シンボルである鍋とハイヒール・サンダルとの思いもよらないが自己主張的でもある連想は現代の社会的慣習における女性らしさの変遷を示している。伝統的に女性の家庭的側面を表す鍋を材料に使うことで社会通念で求められる美とエレガンスの象徴である巨大なハイヒール・サンダルを再現することは女性の二面性—家庭的な面と社会的な面—は相反するとの見方を否認している。従って、表現された物体は女性の二面性の賛美を具現化し、社会規範の破壊による個性の全面的実現を暗示するものとなっている。



Material:研磨、着色
ステンレス
大きさ:パネル3枚
(各々1m×1m)
建造年:2011年

Robert Gahr: Surge (大波)

壁面彫刻。



ニューヨーク(USA):
材料:ハイ・ニッケル
ステンレスに透明なカ
ラー塗装
大きさ:
357 x 218 x 121 cm
建造年:
5個のユニークなバー
ジョンの1つ
1994—2007

Jeff Koons: Sacred Heart Red/Gold ...(聖心、赤/黄金)

「…精神のおよび宗教的経験の品位を商業化して低下させることへの
厳しい意見…」

(ニューヨークタイムス)





設置場所:ツウストラ・グティエレス(メキシコ)

材料:着色ステンレス

大きさ:48m (台座含めると62m)

重量:2000トン

建造年:2007年

Architect Jaime Latapi Lopez: Cristo de Chiapas(チアバスのキリスト)

「チアバスのキリスト」はキリストの像を際立たせた黄金色の着色ステンレスで覆われた印象的な十字架で、太陽の光を反射して輝く。



材料:

316L ステンレス

大きさ:

71 cm x 41 cm x 41 cm

Gil Bruvel: Dichotomy (二面性)

すべての世界を同時に、かつ十分に生きることの複雑さからひらめきを得て、二面性は瞑想し、存在の二面的本質を賛美している。完全に人間であるためにすべてのレベルの生を経験するプロセスを捉えようとする「エネルギーのリボン」で作られたこの彫刻は様々なレベルの存在を統合することの本質的強さと静かな荘厳さを反映している。その結果、この像は清らかで瞑想的な空間に生き、魂と意思、男性と女性、意識と無意識、覚醒と夢想という存在の二面性を完全に包含している。



Location: シャーロット、ノースカロライナ(USA)
材料: ステンレス
大きさ: 高さ8m
重量: ステンレス 14T を使用
建造年: 2011年

David Černý: Metamorphosis (変形)

この建造物は断続的に回転する別個の7つの層で構成され、このため輪切りされたような作品の容貌が作られている。専用プログラムがこの建造物に埋め込まれたモーターを制御し、演出された各層の連続的動作を生み出している。

各モーターにフィードバック・スイッチが付けられ、各片がどこにあるかをコンピューターが常時把握できるようになっているので全体の連続的動作のなかにランダムな動きも盛り込めるようになっている。

この動作はインターネットを介して作者自身が制御しており、設計の不可欠な一部として機械工学とコンピューターを取り込む同氏の作品の継続的な一部となっている。

彫刻が動くライブのストリーミング・ビデオはwww.metalmorphosis.tvで見ることができる。

大きさ:高さ2.1m



Ralfonso Karo: #1 Kinetic Wind Sculpture (動く風の彫刻)

25枚のダイヤモンド型のステンレス片が連結され、自動でバランスを取り、風の中で各々の動きをする。ビデオを見るにはここをクリック(4':51")。



更に多数の作品あり!

<http://www.worldstainless.org/applications/art>

<http://street-furniture.org/furniture/Art>

他に優れた芸術作品に心当たりがあれば、当方まで連絡ください。



References (1/3)

1. <http://www.thekelpies.co.uk/>
2. http://en.wikipedia.org/wiki/The_Kelpies
3. <http://atomium.be/>
4. <http://en.wikipedia.org/wiki/Atomium>
5. <http://www.gatewayarch.com/>
6. http://en.wikipedia.org/wiki/Gateway_Arch
7. http://www.cityofchicago.org/city/en/depts/dca/supp_info/millennium_park_artarchitecture.html
8. http://en.wikipedia.org/wiki/Cloud_Gate
9. <http://www.street-furniture.org/furniture/Art>
10. <http://www.war-memorial.net/The-Braves---Les-Braves-1.292>
11. <http://dsmpublicartfoundation.org/news-2/jaume-plensa%E2%80%99s-iconic-art-transforms-perceptions-of-the-world/>
12. <https://www.youtube.com/watch?v=yHkOQWPZhyM>
13. http://www.dailymail.co.uk/news/article-2578223/Welder-empties-cutlery-drawer-make-majestic-bird-dragon-gorilla-sculptures-knives-forks.html?ITO=1490&ns_mchannel=rss&ns_campaign=1490

References Art (2/3)

14. http://en.wikipedia.org/wiki/Louise_Bourgeois
15. <http://www.nytimes.com/2010/06/01/arts/design/01bourgeois.html?pagewanted=all&r=0>
16. <http://megaconstrucciones.net/?construccion=cristo-chiapas>
17. <http://blog.iminox.org.mx/?q=node/308>
18. http://en.wikipedia.org/wiki/She_Lies
19. <https://www.flickr.com/photos/littledutchboy/8487191856/>
20. <http://www.designboom.com/art/anish-kaapor-turning-the-world-upside-down-jerusalem/>
21. http://en.wikiquote.org/wiki/Anish_Kapoor
22. http://en.wikipedia.org/wiki/The_Sun_Voyager
23. <http://www.flickr.com/photos/kashia/7117982833/>
24. <http://twistedrifter.com/2014/07/wire-fairy-sculptures-by-robin-wight/>
25. <http://www.bruvel.com/exhibitions/houston-art-fair-2015>

References Art (3/3)

26. http://joanavasconcelos.com/det_en.aspx?f=2393&o=933
27. <http://twistedsifter.com/2011/10/metalmorphosis-sculpture-david-cerny/>
28. <http://www.ralfonso.com>
29. <http://www.worldstainless.org/applications/art>